

一 般 質 問 通 告 書

令和5年8月15日

議 会 議 長 様

議席番号 13 番

議員氏名 伊 藤 美 佐 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 埼玉県知事選挙、杉戸町議会議員一般選挙を受けて	今回、埼玉県知事選挙と杉戸町議会議員一般選挙を同日に執行したが、知事選の投票率は、前回（令和元年8月25日執行）が33.79%、今回は40.71%、町議選の投票率は、前回（令和元年7月21日執行）が54.71%、今回は40.48%となりました。 この結果を受けて、選挙管理委員会に伺います。 （1）今回は、同日での選挙執行となったが、投票率向上のため、新たにどのような取組を実施したのか。 （2）インターネットを活用した投票率向上の呼びかけは。 （3）インターネットを活用した開票率（速報）の情報提供のタイミング等は適切だったのか。 （4）町議選では初めて供託金制度が導入された訳だが、事務体制は万全だったのか。 （5）期日前投票所の増設について、今回の選挙においては検討したのか。 また、期日前投票所の増設に対する今後の対応は、前進するのか。	町長 副町長 選挙管理委員会書記長 担当課長

8月15日 午前・午後 3時10分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 公用車等へのドライブレコーダーの設置と無事故対策は	公用車へのドライブレコーダーの設置は、近年、事件にもなっているあおり運転の被害や、交通事故に遭遇した際に映像が証拠になるほか、移動可能な防犯カメラとしても非常に有効であり、既に多くの自治体で導入されています。杉戸町においても、公明党の提案で導入された実績があります。 また、公用車を運転する職員の安全運転の意識を向上させるとともに、事故が発生した場合の責任の明確化と処理の迅速化という副次的な効果もあります。 そこで、以下伺います。 (1) 町の公用車について、ドライブレコーダーの設置台数と設置割合は。 (2) 犯罪抑止力をさらに高めるために、ドライブレコーダー設置車両にステッカーなどを貼り、町民に周知してはどうか。 (3) 室蘭市では、室蘭警察署並びに登別市と連携し、ドライブレコーダーを活用したまちの見守り活動に関する協定の締結を行い、地域一体となって犯罪の起こりにくい安全で安心なまちづくりを推進しています。近隣自治体では、久喜市が久喜警察署、幸手警察署と今年5月に協定を締結し、実施されています。 この協定では、市の公用車や協力を依頼する事業者等が保有する車両に登載されたドライブレコーダーを「動く防犯カメラ」として有効活用することにより、犯罪抑止力を向上させ、地域全体でまちの見守り体制の充実及び強化を図ることを目的としています。 杉戸町におけるドライブレコーダーの活用拡大・推進の考えは。 (4) 職員が公用車を運転する際に、運転免許証の所持、有効期間、酒気帯びなどの体調確認など、万が一に備えてどのような対策を行っているのか。	町長 副町長 管財契約課長 危機管理課長 担当課長

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
3. 町内巡回バスの不満の声への対策は	今回の町議選において、現在の町内巡回バスに関連して、もっと利用しやすいデマンドタイプの交通網を設置して欲しいと、町民の皆様から多くの声がありました。 令和3年12月議会一般質問において、公共交通に対する町の今後の課題と政策について、宮代町が実施している高齢者等タクシー助成事業については、町にも事業者からの要望を受けているとのことで、今後検討していくとしていました。その後の進捗状況について伺います。 (1) 当時の政策財政課長は、「宮代町で実証実験を実施しているタクシー補助事業の実績効果などをしっかり調査分析した上で、町が補填すべき部分を見極めていく考えです。」との答弁でしたが、検討状況は。 (2) 現在の町内巡回バスの利用状況と、課題に対する今後の対策は。	町長 副町長 住民協働課長 担当課長